

# 東奥日報

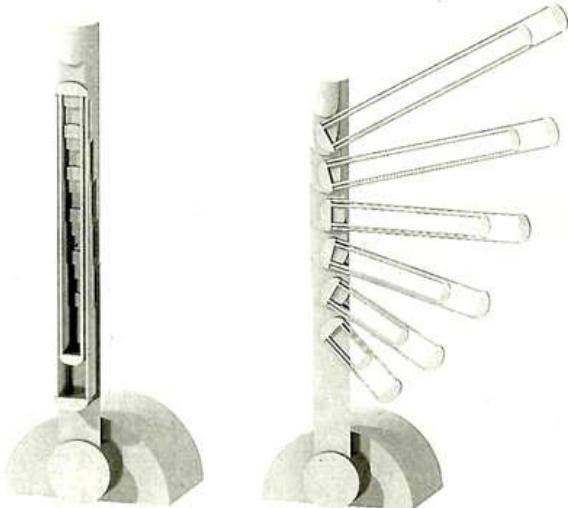
2019年(平成31年)4月17日(火曜日) (14)

## デザインパテントコンテスト

# 沓澤さん(八工大) (3年) 震災復興賞

【写真右】沓澤さんが制作したメモクリップのイメージ。翼のように広がっているクリップにメモを挟むと、同時に多くのメモを掲示できる

【同左】可動するクリップ部分を閉じた状態



### 八 戸

文部科学省などが主催する2018年度「デザインパテントコンテスト」で、八戸工業大学感性デザイン学部創生デザイン学科3年の沓澤希実佳さん(顔写真)が震災復興応援賞を受賞した。受賞したのは複数のメモを同時に掲示できるユニークな「メモクリップ」のデザイン。受賞の知らせに驚いたという沓澤さんは「まだ実感がないが、うれしい」と笑顔を見せた。

(山谷佳澄)

同コンテストは高校生や大学生らが対象で、優秀なデザインは特許・意匠登録出願の支援を受けられる。18年度は650件の応募があり、31件が優秀賞に選ばれた。

沓澤さんはその中から4件選ばれた主催者賞のうち、震災復興応援賞を受賞した。現在、意匠登録を出願し審査中という。

沓澤さんがデザインしたメモクリップは、複数のメモを見やすく掲示することができる、クリップ部分がそれぞれ回転するという斬新さが評価された。

沓澤さんは「クリップ部分は、くじやくが羽を広げた様子をイメージした」と

## 独創的メモクリップ

語った。  
また、将来については「デザインの力で青森や、ふるさと秋田を元氣にするような仕事がしたい」と意欲を見せた。